

○令和3年度第2回つくばみらい市総合教育会議

- 1 日時 令和4年2月2日（水）午前10時00分から
- 2 場所 教育庁舎 2階 会議室
- 3 出席委員
- | | |
|----------|-------|
| つくばみらい市長 | 小田川 浩 |
| 教育長 | 福田 敏男 |
| 教育長職務代理者 | 中島 正志 |
| 委員 | 久下 伸子 |
| 委員 | 高橋 秀光 |
| 委員 | 安河内崇代 |
- 4 欠席委員 なし
- 5 出席職員
- | | |
|-----------|-------|
| 教育部長 | 飯泉 勝宏 |
| 学校総務課課長 | 鈴木 富夫 |
| 学校総務課課長補佐 | 大澤 勝彦 |
| 学校総務課主査 | 坂本真理子 |
| 教育指導課課長 | 櫻井 芳則 |
| 生涯学習課課長 | 関 正臣 |
| 生涯学習課課長補佐 | 直井 仁志 |
- 6 傍聴人 なし
- 7 協議・調整事項
- (1) つくばみらい市教育振興基本計画にかかるアンケート調査結果（速報値）について
 - (2) つくばみらい市教育大綱骨子（案）について
 - (3) その他

8 議事

事務局	【令和3年度第2回つくばみらい市総合教育会議の開会宣言】
市長	【あいさつ】
事務局	それでは協議・調整事項に入ります。進行につきましては運営要綱規定に基づき市長をお願いします。
市長	(1) 「つくばみらい市教育振興基本計画にかかるアンケート調査結果（速報値）について」説明をお願いします。
事務局	つくばみらい市教育振興基本計画にかかるアンケート調査結果（速報値）について説明。 ・保護者アンケートについて ・市民アンケートについて
市長	質疑を諮る。
教育長	アンケートについて確認です。小2から中3までのアンケートですが、学年別にはなっていないのですね。スマートフォンの所持率をみますと、小2と中3では所持率も違うと思います。平均なので今後の細かいデータに期待したいと思います。
事務局	今後、分析を進め小学校中学校別の報告書が作れると思います。

委員	<p>保護者へのアンケートですね。5 ページ学校の宿題については、「いつもやる」は 9 割の数字になってほしいと思います。学年別にデータが出るともっと、どこに力を入れるところが分かると思います。また、予習・復習についても「あまりやっていない」「ほとんどやっていない」が多いのももう少し増えてほしいと思います。</p> <p>16 ページ満足度 学校給食は、つくばみらい市の学校給食は素晴らしいものです。かつての伝統といますか、完全給食でセンター方式の取り組みが NHK 放送もあり、全国からいろいろな方が見学にきました。給食は全国的にみれば少ない。つくばみらい市の取り組みが保護者にも伝わっていて今までの取り組みが生かされてとても嬉しく良かったと思います。</p> <p>17 ページ重要度 「基礎学力をつけてほしい」保護者のねらいはその通りだと思います。</p> <p>「人材の有効活用」や「小中学校の連携交流活動」は下ランクになっています。これらは方法で、上位に来ているものは目標やねらいです。同時に方法と目標のアンケートになっているので、保護者としては、ねらいを選ぶので、方法は方法でアンケートを取ればまた順位が出ると思います。</p> <p>35 ページ社会教育施設の利用 図書館「ほとんど利用していない」が多い。保護者が利用する、本がある環境にいる家庭の子は学力が高いので、親も本を利用すると子供にも影響力が大きいので利用して頂きたい。</p> <p>幼稚園では、図書館見学をしました。子供たちはとても喜び本を借りてきました。返す時は保護者が返却するようにしました。親も巻き込むやり方です。幼稚園・小学校低学年の間にそういう体験をたくさんさせてあげると良いと思います。</p>
市長 事務局	<p>ご意見として良いですか。</p> <p>宿題の関係ですが、保護者がみたときに家庭でのアンケートなので、クロス集計をしていないので何とも言えないのですが、児童クラブで宿題をする場合も考えられます。</p> <p>社会施設利用については、ご意見を賜りまして、今後生かしていきたいと思っております。ご意見ありがとうございました。</p>
市長 委員	<p>他にございますか</p> <p>4 ページ票数は、何をものがたっているのか分析をお願いしたい。東地区の票数が少ないのが気になる。人数自体が少ないのでこの数値が出たのかとも思いますが、1%というのは、全体の数値に対してであろうと思います。実際に住んでいる人の割合に比べて票数 18 は何をものがたっているのかを分析していただきたい。積極的な意見が多かった中で、お子さん達に対する興味とか考え方がこの票数になったのであれば残念です。</p> <p>アンケート集計冊子は、市で作成しているのか、市が委託している業者が作成したのか知りたい。</p>
事務局	<p>2 ページにありますように対象学年全員の保護者にアンケートを取っています。</p>

委員 市長	<p>東地区全体の生徒数が少ないので、回答の票数が18票なのかなと思います。割合はみらい平地区全体の半数で、三島・東地区は1%となっている。表し方がおかしいと思います。人数自体が少ないので、パーセンテージが少なくなる。教育に対する思い入れが低いと思われてしまいます。みらい平地区が人数多くなるのは仕方ないと思いますが、ほかの地区には見せられないと思います。</p>
教育長 事務局	<p>東地区全体の中で18票は何%になるかということですよ。アンケートを提出して頂いた方がどこに住んでいるのかということをお示ししました。</p> <p>教育振興基本計画は、教育委員会が計画策定しております。教育委員会が主として、コンサルタント業者にお手伝いをお願いしている。</p>
市長 事務局 委員	<p>アンケートの調査は、コンサルタントですね。</p> <p>いえ、教育委員会で発送しております。</p> <p>コンサルタント業者をお願いしている中では、経費が掛かっている。市全体を考えた時に、コンサルタント業者がどんなふうにかかわっているのか見えにくい。</p>
市長	<p>市もコンサルタントに頼んでいるが、成果の出ているものに支払いをする。成果が不十分なところには支払いをしないとコンサルタントに話しています。</p>
事務局	<p>色々な計画があるので、市の職員だけでは難しい。</p> <p>委託の考え方ですが、基本的に新しい仕事追加の仕事をするのに関しては、職員の数なども限られているので新しい職員を募集しなければならない。その場合、専門的な知識を有する人を増やすことが必要になる。人件費と外部発注する時間と経費を検討した結果、委託を選択していることをご理解頂きたい。</p>
委員	<p>最終的には、ホームページ掲載するというので、重複しますが、小学校と中学校は分けて集計した方が良いでしょう。設問に対する保護者の、子供の成長過程における内容がちぐはぐになってしまう。</p>
事務局	<p>4ページ表記の仕方は、工夫ができるのであればお願いしたい。</p> <p>保護者にアンケートを取るのも大事ですが、教員の方にも色々な話をしているとありますが、同じアンケートをして、知りたいと思います。</p> <p>11ページ「コミュニケーション能力」というのが保護者から上位に上がっている。本来の学校教育と、コミュニケーション能力は別だと思えます。ぜひ先生方のご意見を聞きたい。</p> <p>16・17ページでも、小学校と中学校分けないと重要度がごちゃ混ぜになっていると思いますので、分かり易くお願いします。</p> <p>今回、学校の先生にアンケートは取っていませんが、その変わり団体ヒアリング（校長・生徒指導・養護教諭）でご意見を伺いました。その内容も含め、表記の方もクロスなどみて、表記を考え、アンケート結果を踏まえ素案をお出ししたい。</p>

市長 事務局	満足度の設問は、コンサルタントが考えたものですか。 今回は、5年前のものと比較を取りたかったので、前回と同じような形で取っております。
委員 市長 委員	これからもしアンケートがあるならば、現場の先生の意見も聞きたい。 そうですね。現場の話を聞かなければわからないと思います。 11 ページその他に 20 票数の意見がありますが、どう組み入れていくのが大事だと思う。保護者のねらい要望だと思いますが、学校ではどういうねらいで子供たちを教育しているのか、保護がどういう事を期待しているのかギャップがあると思います。ギャップをどういう風に埋めていくか、どう構築していくのか、今後の工程を教えてください。
事務局	アンケートでこのような「その他」や「重複回答」の集計が難しい。コンサルタントにお願いして、その他の細かいところの分析もお願いしています。保護者の思い、教育委員会のねらいを分析の中で精査していきたい。
委員	本来、子供に対する教育の中で家庭が行うこと、学校が子供たちに行うことが、アンケートの結果が出てきたときに、学校は保護者に対して、言えるような結論を出していく。保護者は、これだけは学校にお願いすることと、このアンケートで結論を出していくことが大事である。 線引きでは無いけれど、問題を調整して、きちんと保護者に言えるような結論の仕方をお願いしたい。
市長 委員	意見として承ります。 アンケートの結果から見えてくることを、もう少し示して頂きたい。保護者からの一方的なことだけではなく、先生方からのアンケート、生徒から見たアンケート、それぞれの立場からの考え方を、アンケートからみえてくるものをもう少し示して頂きたい。
市長	はいよろしいですか。次に、
事務局	(2)「つくばみらい市教育大綱骨子（案）について」説明をお願いします。
市長 委員	・つくばみらい市教育大綱骨子（案）について説明 質疑を諮る。
市長	基本理念 realize your dream～世界へ羽ばたけ～のことばの流れがうまく理解できない、結びつかない。
事務局	世界へ羽ばたけというところがもう少し違った方がよいという感じでしょうか。
事務局	夢をつかむという意味。大人も子供も夢がある。自分で夢をつかんで、いろんなところで世界へ羽ばたいて活躍してほしいという願いがあります。
事務局	世界も国際的のものもありますし、色々な世界があります。夢をつかんで、つくばみらい市の方が、外で活躍して頂くということで、提案させて頂きました。
市長	つくばみらい市から巣立っていく人が増えれば良いと思っています。つくばみらい市の教育が基で、活躍して外へ出ていく。外で活躍している方が増えれば、つくばみらい市が注目されて、新しい人がつくばみらい市で子

	<p>育てをしたいと思ってもらえる方が増える。そういう教育をしていければと伝えました。ほかに良い案があれば。</p> <p>今日決定ですか。</p>
事務局	<p>はい。出来れば、骨子の基本理念、基本目標のタイトル部分は決めて頂きたい。</p>
委員	<p>前回の教育大綱の基本理念として「一人一人の豊かな未来を地域ではぐくむ教育の推進」一つの基本理念がありました。今回は「realize your dream～世界へ羽ばたけ～」教育委員会に対する、地域の立場が少し変わってきている。前回は教育の基盤を整備する狙いが理念にあったのですが、今回は更に子供たちをどう羽ばたかせるかということ。前回の理念と今回の理念の接続が解離していないか、きちんと連続させなければいけない。それをどんな風に連続して理念を繋げていくか、説明できるようにしておかなければならない。そこがしっかりしていれば、今回のねらいは良いのかなと思います。</p>
市長	<p>前回はいつ決めたのですか</p>
事務局	<p>平成 28 年</p>
委員	<p>かなりステップアップしている。過程が見えてくれば、今回の目標や理念も生きてくると思います。</p>
事務局	<p>子供だけでなく、大人も、市全体を持って教育に対する考え方を出している。前回と今回、策定するときには、策定趣旨をきちんと説明をださなければならぬ。</p>
委員	<p>適切な考え realize の言葉に向かっているか、と、標題として使う意味が無いなど、言葉としてはよい。説得力がある説明の仕方であればよいと思います。</p>
委員	<p>キャッチフレーズとしては良いと思います。世界に通用する人材づくりと解釈していた。リード文のところに補足を入れた方が、繋がるのかと思います。</p>
事務局	<p>基本理念のキャッチフレーズのところをご了承いただいて、リード文を少し手直しするようなことで、ご了承いただければ内容は変えないで、説明文をうまく訂正させて頂ければと思います。</p>
市長	<p>ちょっと訂正して頂くことでよろしいですか。次に</p>
	<p>(3) その他について説明をお願いします。</p>
事務局	<p>教育指導課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくばみらい市内教職員の超過在校等時間について ・今後の働き方改革の方向性について
市長	<p>質疑を諮る。</p>
教育長	<p>先日、地域の方が見えて、学校が働き方を進めているのは分かる。例えば、朝の立哨や下校指導に先生が出てきていないのではないかと話をさしていました。</p> <p>学校で働き方を進めると、学校でやらなくてはならない業務、地域に任せ</p>

<p>市長 委員</p>	<p>る業務を割り振りして、学校だけで対応するのは厳しいと思います。市としても、教員の働き方改革を進めるには、保護者はもちろん、市民の方にも発信して知らせなくてはならないと思います。学校と地域の方と、協議しながら進めていかなければならないと思います。</p> <p>働き方については、正規にデータを取ったのはこの通りですが、以前からデータを取っていました。100h 超えが多かった。若い先生は教材研究、中学校の部活動、教務主任の超過勤務が多かった。教育課程では、今年度は学校終了時刻を早める取り組みをしました。それによって、教材研究の時間が取れるようになり、在校時間が短くなったという経緯もあります。少しずつ続けていきたいと思います。新聞でも、先生が足りない、ブラックだから集まらないというのがあります。先生の魅力を伝えていかなければならない。</p> <p>何かありますか。</p>
<p>市長</p>	<p>給食費が、自動引き落としになってありがとうございます。</p> <p>お金に関することでPTA会費についてですが、今までは先生にお任せという印象です。PTAから話で、お金の使い方について発想は、企業にならなくてきちんと収支をはっきり、何に使っているのか納得したいという方は増えている印象です。現場で使えるお金というのが、中々無いということで、PTA会費を使うということになる。PTA会費どういう活動に使うべきなのか、各学校に任せているので一定のルールが無いと思います。教頭先生が担っていると思うが、苦慮していると思います。保護者、先生の視点で、子どものために使うという共通理解で、ザックリとした感覚ではなくなってきている。各学校に任せるしかないのかもしれませんが、そうすると教頭先生の負担が増える。予算でも、学校で使える部分はこれくらいだとか、今は何か示さないとまずいのではないかと思います。</p>
<p>市長 委員</p>	<p>いつも、PTAと話し合いを持つと、この話が出ます。行政でもちますよと話しているけれど、学校から予算要求が上がって来ない。どこかで目詰まりを起こしているのだなと思っています。提案ですが、教育委員会とPTAと学校で集まりこの話をして行政で出しますときちんと線を引くと。行政で出すものとの線引きが曖昧です。PTA会費は何の為に集めているのかわからない。すべて行政であれば、PTA会費は要らない極論になってしまう。曖昧な部分について、PTA会員にきちんと説明が出来る状態にないことが、いつも不満を募らせる原因である。</p>
<p>市長 委員 市長</p>	<p>今回集まり決めた方が良い。やるべきであると思います。</p> <p>市で統一した方が良い。</p> <p>学校総務課で調整して集まる機会を作ってもらいたい。補正をして予算を取ればいいですし。</p>
<p>事務局</p>	<p>現在、予算を組んでいます。教育に必要なものについては、予算編成が秋になりますので、各学校とヒアリングをし、そこで要求してもらいます。財源にも限りがありますので、予算を要求している流れがあります。</p>

<p>市長 委員 市長 事務局</p>	<p>P T A費と行政とのどこまで市の予算になるのか、基本的な考えは必要か と思います。地域や学校によって考え方が違ったりしています。 市長に提案ですが、役員さんが変わって新年度で扱わせて頂けたらと思 います。</p>
<p>市長 委員</p>	<p>今やらないとダメだと思います。 分かっている人に説明した方が早いと思います。 年度内に集まった方が良い。 一旦預からせてください。 その他、何かありますか。 働き方改革ですが、中学校の部活動がいつも問題になっている。人材不足 ということで外部から指導者を雇っているところもありますが中々難し い。先生のなり手不足は全国的な問題であって、茨城はワースト 3 位。こ れは、大きな問題です。子供たちへの仕事は意外と疲れにくい、苦痛になら ない。保護者とのクレームは、どちらかという苦手です。幼稚園では市 の接遇研修はあるが、小中学校でも具体的な研修があると良いと思います。 学校をフォローする専門的なものが必要だと思います。そういうものができ ると先生方は楽になり、子どもたちに集中できると思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>管理規則の変更とは、今わかることはどんなことですか。 働き方改革のガイドラインに出っていますが、月 45 時間、年間 360 時間を超 える労働は上限として決まっていますので、市の規約の中にも入れていき たいなど。検討段階ではありますが、今後定める検討したいと思っていま す。</p>
<p>市長 委員 市長</p>	<p>外に何かありますか。 副校長先生・教頭の時間をなんとか減らしてあげたいと思いますが、少な くするためには、色々な改革が必要になってくるのでしょうか。 先生たちが、子供たちに接する時間、研究する時間を持ちたいでしょう。 現場の先生達と話を聞ける機会を持ちたい。どういうことが大変なのか聞 いてみたいです。</p>
<p>委員</p>	<p>他にはありますか。 中学校の教科担任制で教員免許のあり方についてですが、前に新聞で教員 免許の無い民間の先生を雇用する。今後も増やす方向なのか。教員免許の 重みを守らなければならないのは重々分かるのですが、年齢制限が無くな ったので、教員を目指そうと資格を取る方もいるかもしれません。専門性 というところでは、民間に取られてしまっていると思う。人材募集も 上手なので、中々競争するのは難しいとは思いますが。教員のスピードアッ プ感とか、もう少し明確にした方がいいのかと思っています。公務員試験 も遅いので、優秀な人材が民間に取られてしまうことと同じように、採用 という決定がどうしても遅いと思います。社会の分野についても最初は免 許を持っていないでも、民間の方を雇える仕組みも、市だけでは出来ない と思います。今後の見通しは、どのように考えていますか。</p>

事務局	<p>現場の先生の声を書きと、市で任用する会計年度職員のサポート先生方も、初めは教員免許がありますかと問い合わせをしています。子供たちの授業に出ます、成績を付けますというところなので、ただ、免許を持っていない方でも、非常に優秀な方で子供たちへの指導も高い方もたくさんいます。そういう方に入って頂きたいという思いはあります。その仕組みのところは、これから免許が無くても授業に携われる仕組みを構築したいという思いはあります。ご意見ありがとうございます。</p>
市長	<p>よろしいでしょうか。 以上で議題は終了です。</p>
委員	<p>全国の教育再生首長会議に入っております。先週総理官邸岸田総理に面会して行きました。 全国の首長が日本の教育はもっと強くならなければならない。強い日本を作らなければならないという思いで作られた会です。その強い教育、強い日本を作りたいという思いは一緒です。今年の漢字を越えるを出しました。固定観念・既成概念が壁になっている。それをなるべく超えていこうという思いです。教育にもっとお金を使いたいのが私の思いです。最大の先行投資は教育だと思っています。この教育に先行投資をして子供たちに過保護なくらいやってあげたいと思っています。それぐらい口も出しますしお金も出したいと思っています。今年ふるさと納税で得た基金を教育につぎ込んでいきたい。先ほどの教科担任制や部活動の先生もそうですが、そういったところで働き方改革をしてもっともっと子供たちに、先生から色々なことを教えてもらいたいと思っています。来年度、さらに上を目指して教育環境を充実させていきたい。</p>
事務局	<p>本日、ご審議頂いた案を具体的に作っていききたいと思います。 予定ですが 9月頃には策提案を出し、パブリックコメントを行いまして3月には、策定を終了したい、適宜、総合教育会議を開催させて頂きたい。 それでは、以上をもちまして、令和3年度第2回つくばみらい市総合教育会議を閉会します。</p>

上記決議を明確にするため、本議事録を作成する。

令和4年2月2日

市長 小田川 浩
教育長 福田 敏 男